2016.08.04

Z.com Cloud CDN 基本設定ガイド

いつも Z.com Cloud をご利用いただき、誠にありがとうございます。
本書では CDN の基本的なご利用方法をご案内いたします。

目次

1. ダッシュボードのログイン 2
   1-1. ダッシュボードのログイン方法 2
2. オリジンサーバー 4
   2-1. オリジンサーバーとは 4
   2-2. オリジンサーバーの登録 4
   2-3. CDN 用の URL に接続 7
3. エッジ CNAME 8
   3-1. エッジ CNAME とは 8
   3-2. エッジ CNAME の設定 8
4. SSL 証明書の設定 10

1. ダッシュボードのログイン

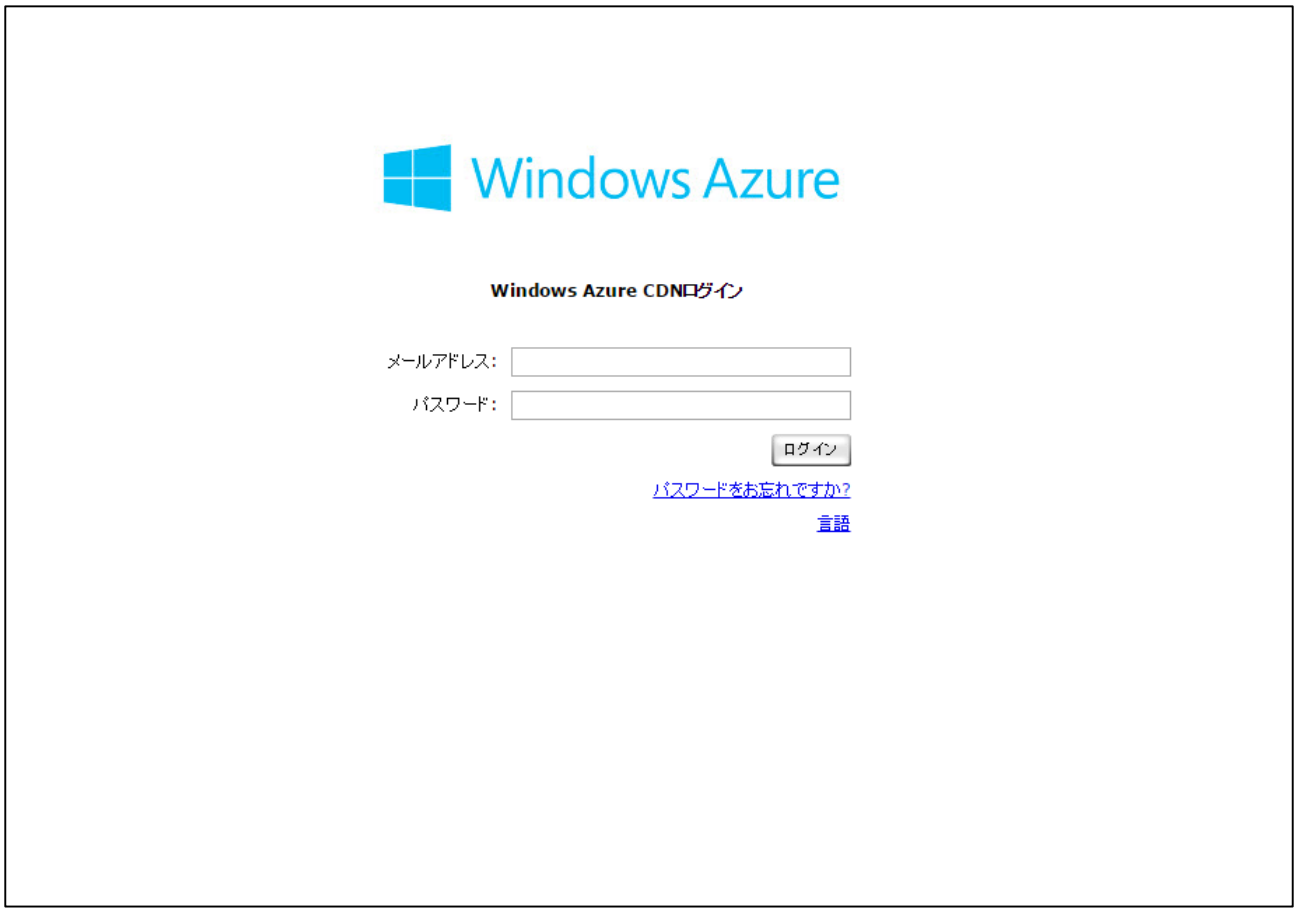
1-1. ダッシュボードのログイン方法

CDN のダッシュボードのログイン方法についてご案内いたします。

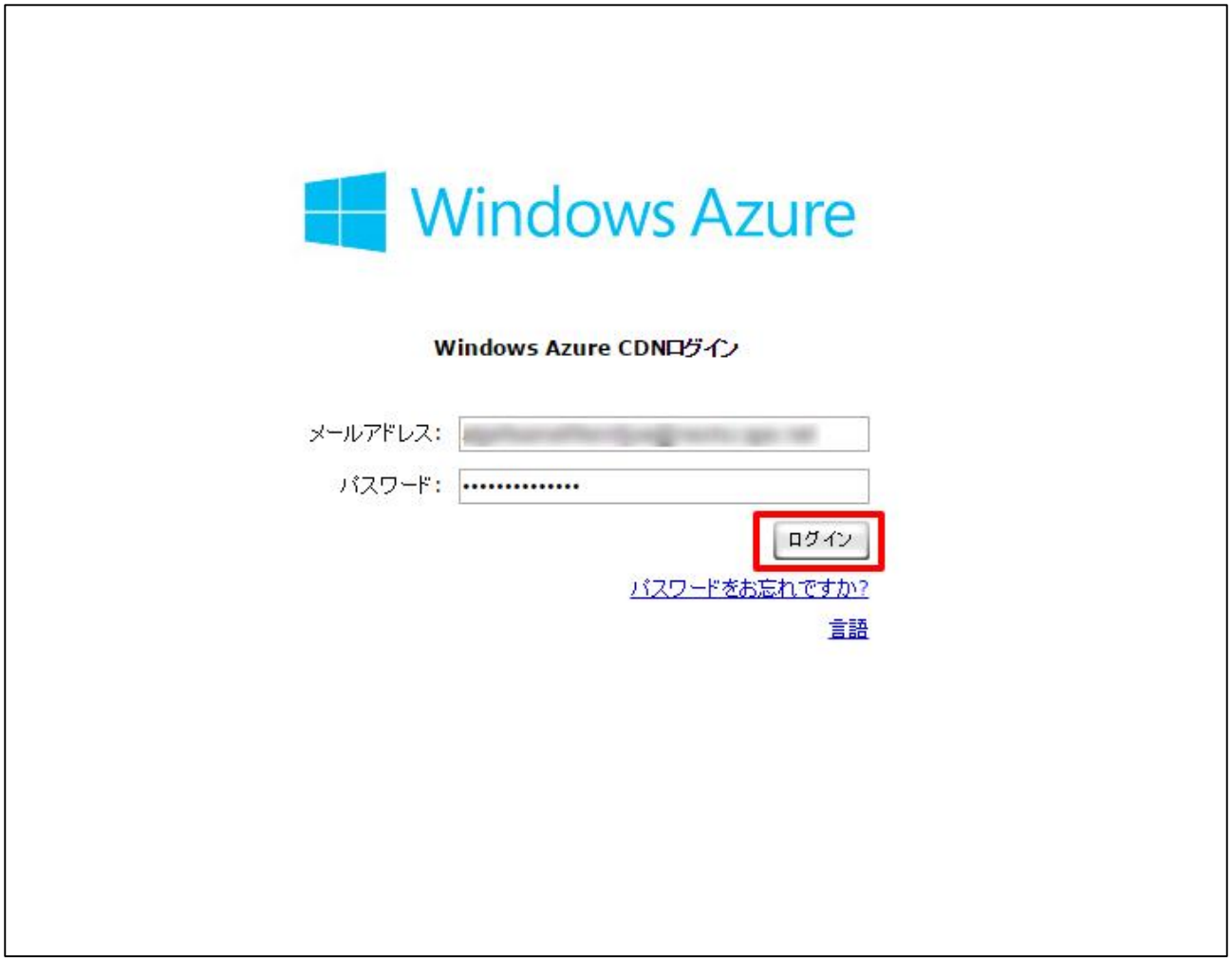
ダッシュボードのログインページ

https://cdn.windowsazure.com/

ダッシュボードのログインページにアクセスします。



ダッシュボードのログイン用「メールアドレス」と「パスワード」をご入力の上、「ログイン」ボタンをクリックします。



※ログインパスワードは、90 日間が経過するとログイン時にパスワード変更画面が表示されます。任意のパスワードをご設定ください。

2. オリジンサーバー

2-1. オリジンサーバーとは

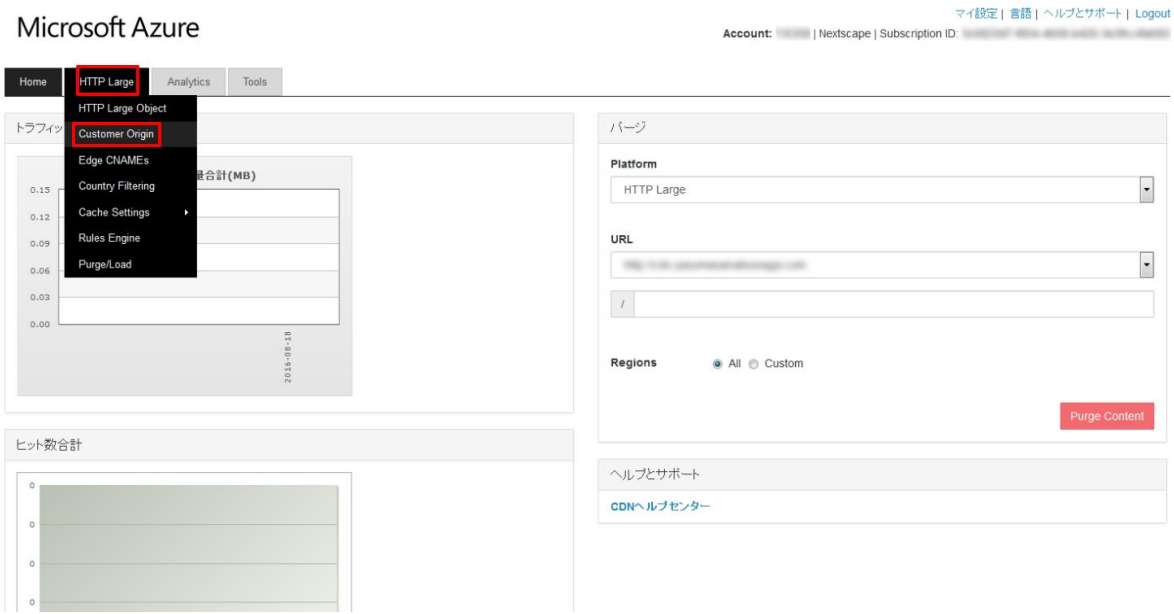
オリジンサーバーとは、CDN のエッジサーバー(キャッシュサーバー)から配信するコンテンツデータのもとを保持しているサーバーを指します。

CDN のエッジサーバー(キャッシュサーバー)は、リクエストされた URL のコンテンツデータがキャッシュされていない場合、指定されているオリジンサーバーへ HTTP/HTTPS 通信にてアクセスし、コンテンツデータをキャッシュします。

2-2. オリジンサーバーの登録

オリジンサーバーの登録方法をご案内いたします。

CDN のダッシュボードから**「HTTP Large」＞「Customer Origin」**を選択します。



各項目を埋めます。

※以下の選択内容につきましては、一例でございますのでお客様の用途に応じてご選択ください。

項目名	選択・入力内容	説明
オリジンの設定	Default	ドメイン名の名前解決を「IPv4 IP アドレス」だけに変換します。
ディレクトリ名	任意のディレクトリ名	CDN 用の URL のルートディレクトリになります。
ホスト名の設定 -HTTP エッジプロトコル	チェック有り	HTTP 通信を有効にします。
ホスト名の設定 -ホスト名 または IP アドレス	http://IP アドレス:80	データの取得先のオリジンサーバーを登録します。 URL を入力の上、追加ボタンをクリックします。 ドメイン名の場合は「http://www.ドメイン名:80」と入力します。
ホスト名の設定 -負荷分散モード	ラウンドロビン	データ取得先のオリジンサーバーを複数指定いただいた場合の分散方式をご設定いただけます。
ホスト名の設定 -HTTPS エッジプロトコル	チェック有り	HTTPS 通信を有効にします。
ホスト名の設定 -ホスト名 または IP アドレス	https://IP アドレス:443	データの取得先のオリジンサーバーを登録します。 URL を入力の上、追加ボタンをクリックします。 ドメイン名の場合は、「https://www.ドメイン名:443」と入力します。

ホスト名の設定 -負荷分散モード	ラウンドロビン	データ取得先のオリジンサーバーを複数指定いただいた場合の分散方式をご設定いただけます。
HTTP Host ヘッダー	デフォルトのまま	http ヘッダー内にあるホスト名の値をご設定いただけます。

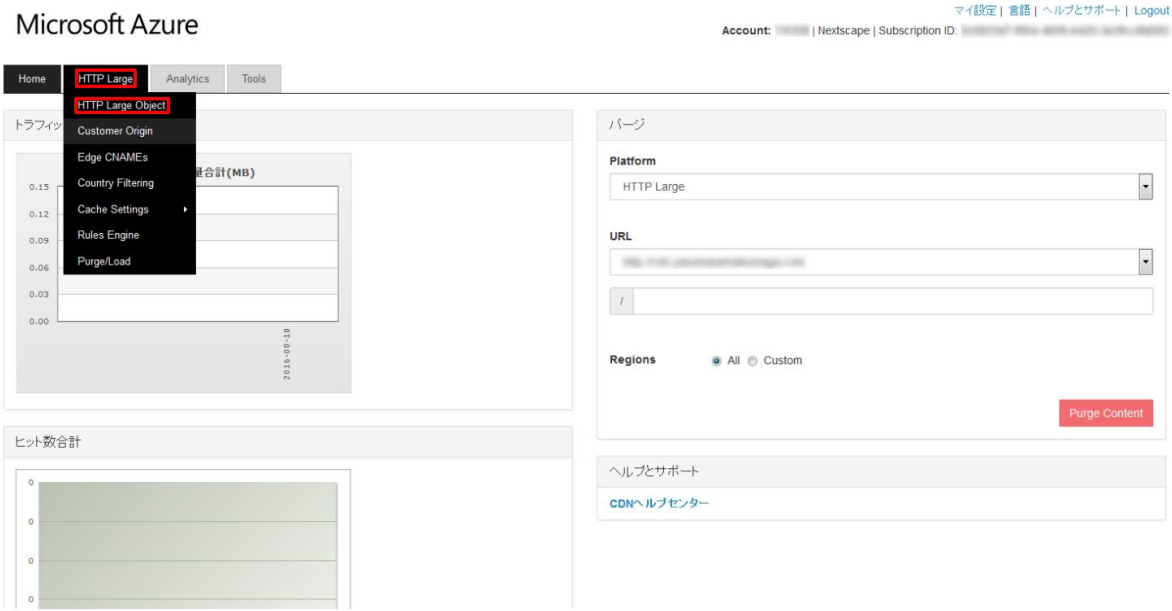
画面右下の「追加」ボタンをクリックします。

以上で、オリジンサーバー登録は完了ですが、反映に 1 時間ほどお時間がかかります。

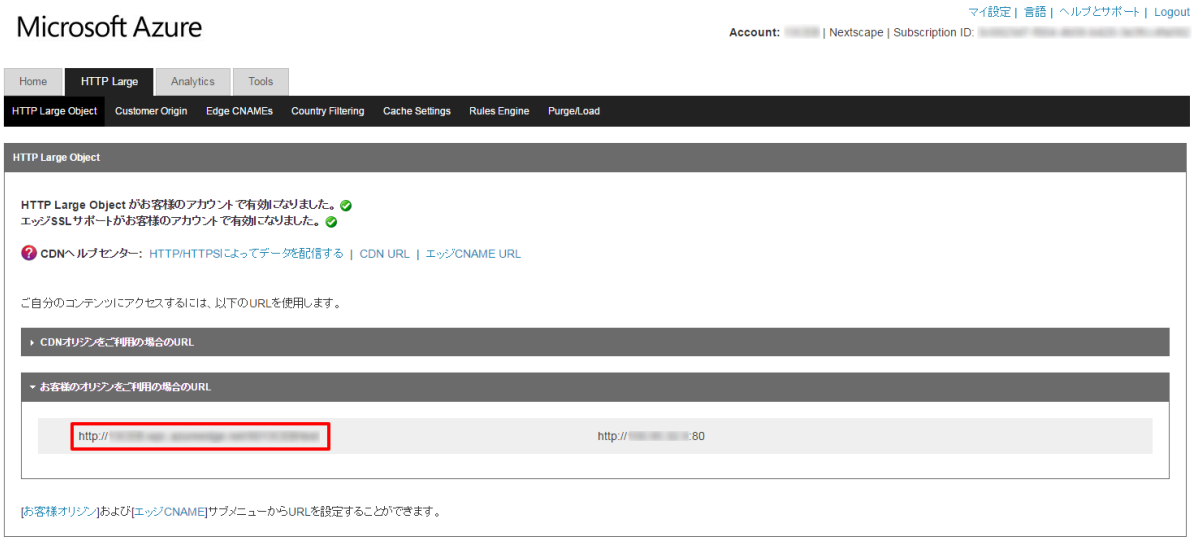
2-3. CDN 用の URL に接続

オリジンサーバーの登録の反映が完了後、CDN 用の URL にアクセスし、オリジンサーバーのコンテンツデータが表示されるか確認します。オリジンサーバー側でコンテンツデータがない場合は、テスト用の HTML ファイルをご用意の上、お試しください。

登録したオリジンサーバーの CDN 用の URL を確認します。
CDN のダッシュボードから「HTTP Large」＞「HTTP Large Object」を選択します。



「お客様のオリジンをご利用の場合の URL」の中に表示されている URL を確認します。



Web ブラウザから CDN 用の URL にアクセスします。

3. エッジ CNAME

3-1. エッジ CNAME とは

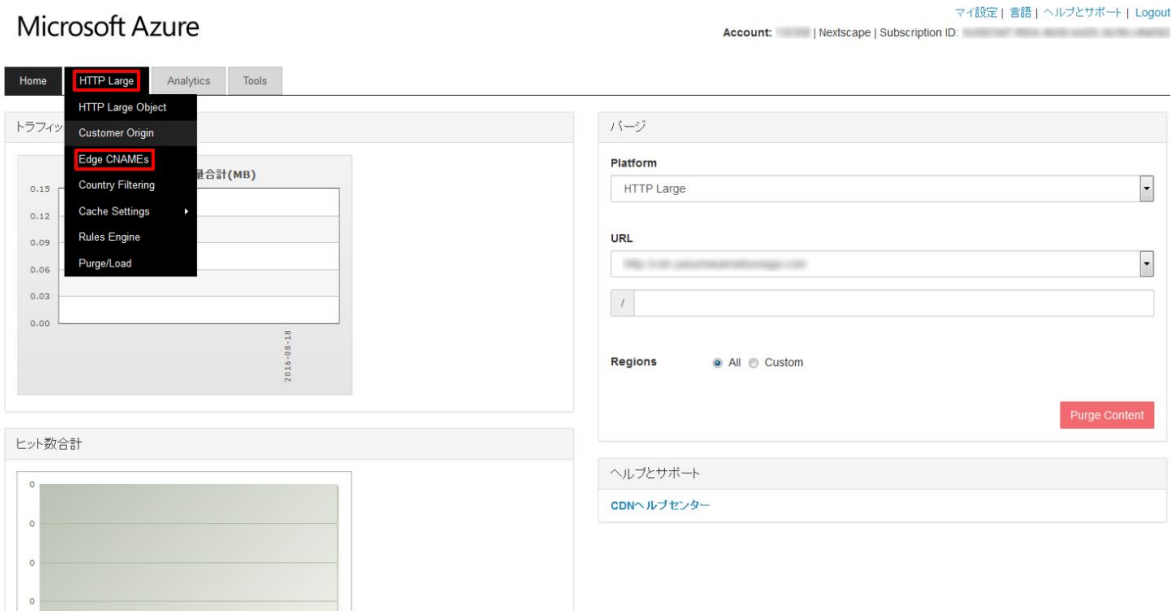
エッジ CNAME とは、CDN の配信 URL を任意のドメイン名の URL にて配信させるための機能になります。

CDN からコンテンツを配信する場合、標準では CDN 用の URL からの配信になりますが、エッジ CNAME をご設定いただくことで、お客様の任意のドメイン名の URL にて配信いただくことが可能です。

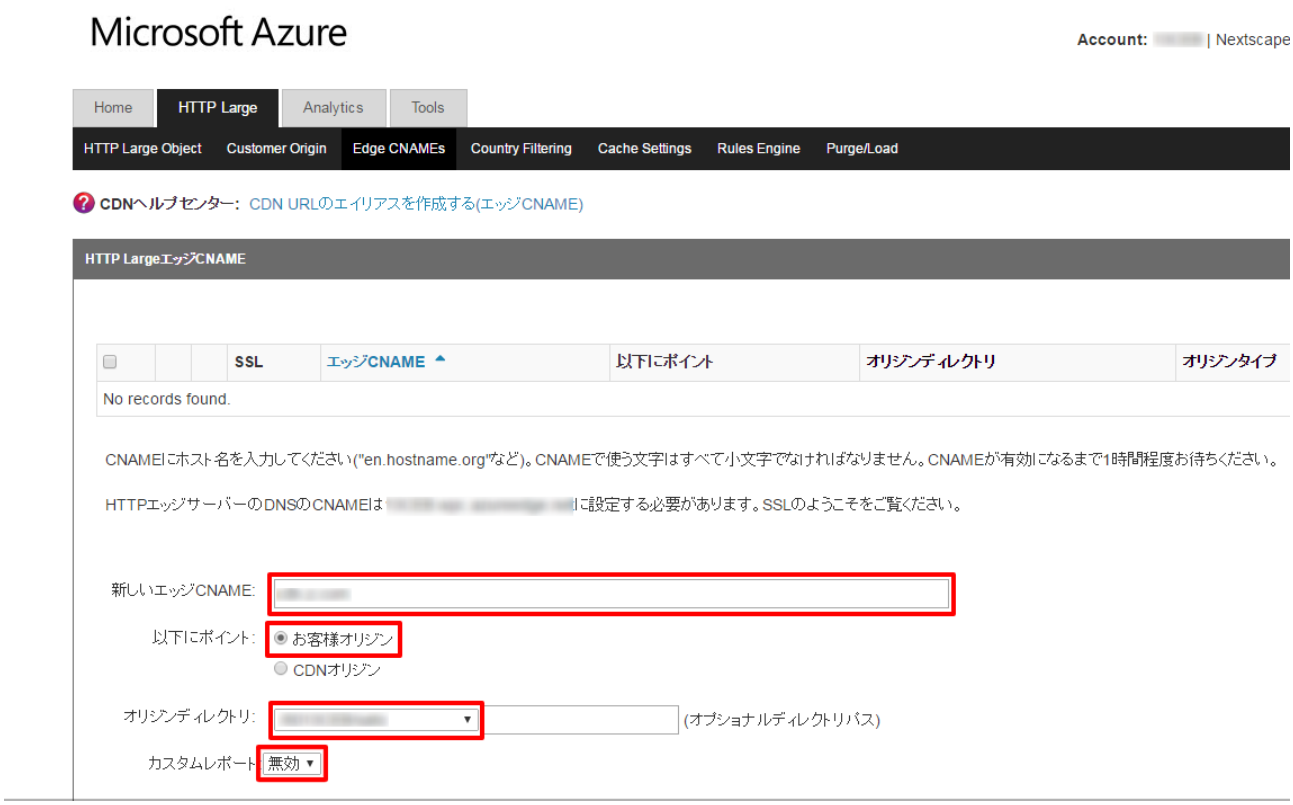
3-2. エッジ CNAME の設定

エッジ CNAME の設定方法をご案内いたします。

CDN のダッシュボードから**「HTTP Large」＞「Edge CNAMEs」**を選択します。



各項目を埋めます。



画面右下の「追加」ボタンをクリックします。

以上で、CDN 側のエッジ CNAME の設定は完了ですが、1 時間ほど反映にお時間がかかります。

ご指定いただく CNAME 名は別途、該当のドメインにご設定いただいているネームサーバーにて、CNAME レコードの設定が必要となります。

なお、https エッジプロトコルをご利用いただく場合 かつ お客様がお持ちの SSL 証明書の設定をご希望の場合は、本書の「SSL 証明書の設定」をご確認ください。

4. SSL 証明書の設定

お客様にてご取得いただいた SSL 証明書をご利用いただく場合の設定方法につきましてご案内いたします。

標準でご用意しております SSL 証明書は CDN 側のホスト名にて発行された証明書になりますので、エッジ CNAME にて https エッジプロトコルをご利用いただく場合は、以下手順にてご取得いただいた SSL 証明書の申請を行ってください。

なお、オリジンサーバーを登録していない場合や https エッジプロトコルが有効になっていない場合は、本書の「2-2. オリジンサーバーの登録」をご確認ください。

CDN のダッシュボードから**「Tools」＞「SSL Certificate Submission」**を選択します。

各項目を埋め、「提出」をクリックします。

エッジ CNAME を設定します。
本書の「3-2.エッジ CNAME の設定」をご確認ください。

エッジ CNAME の設定が完了後、SSL 証明書のご利用について、弊社営業担当もしくはお客様センターまで下記情報を明記の上、メールにてご連絡ください。

- **サブスクリプション ID** … ダッシュボードにログイン後、画面上部にございます「Subscription ID」の箇所をご確認ください。
- **ログイン ID** … CDN のダッシュボードにログインする際のメールアドレスになります。
- **SSL 証明書の Common Name** …CDN のダッシュボードから提出いただいた SSL 証明書のコモンネームになります。
- **エッジ CNAME 名** …CDN のダッシュボードにてご設定いただいたエッジ CNAME 名になります。
- **オリジンディレクトリ名** …オリジンサーバーの登録の際に決めていただいた任意のディレクトリ名になります。

※お客様からのご依頼を確認致しましたら、該当の SSL 証明書をご利用いただくための CDN 用のホスト名を発行の上弊社より改めてご連絡致します。
※該当の SSL 証明書をご利用いただくための CDN 用のホスト名の発行には 5 営業日ほどお時間がかかります。

該当の SSL 証明書をご利用いただくための CDN 用のホスト名が発行されましたら、CNAME レコードを作成いただきます。該当のドメインにご設定いただいているネームサーバーにて CNAME レコードをご設定ください。